

令和2年度 地域密着型金融の取組方針

1 親しみやすい信用組合

「職員のための金融機関」をスローガンに、経営の健全性を高め、安心してご利用いただける金融機関を目指します。

項目	上期	下期
職場に根差した金融機関	<ul style="list-style-type: none">・新規採用職員への加入促進に取り組むとともに、職員への積極的かつ多様なアプローチにより、組合員の確保に努めます。・名古屋市立大学において臨時出張所を開設するなど、職場に出かけて融資や預金について身近な場所で相談に応じます。	

2 情報開示の推進

事業方針や経営状況を定期的に開示します。

項目	上期	下期
経営の透明性の確保	<ul style="list-style-type: none">・ディスクロージャー誌を発行し、前年度の経理・経営内容等の情報開示に努めます。	<ul style="list-style-type: none">・ミニディスクロージャー誌を発行し、上期の経営情報の開示に努めます。

3 組合員の利便性の向上

組合員のニーズに応じた取組みの推進に努めます。

項目	上期	下期
預金・積金による資産形成のサポート	<ul style="list-style-type: none">・令和2年3月末に退職する組合員に対し、優遇金利による退職者向け謝恩定期預金キャンペーンを実施します。	<ul style="list-style-type: none">・いつでも申込みのできる定期積金のPRに努め、組合員の資産形成をサポートします。
	<ul style="list-style-type: none">・新規採用職員に対し、組合加入とのセットによる優遇金利の定期積金募集を行い、申込者には記念品を提供します。	
ニーズに即した融資による支援	<ul style="list-style-type: none">・市場金利の変動に対応した貸出金利の設定、融資商品のPR等に取り組めます。また新たな融資商品を提供してまいります。	
ATM利用の利便性	<ul style="list-style-type: none">・コンビニ等のATMで、当組合キャッシュカードが利用できることなど利便性のPRに努めます。	